



令和元年度 特別展

2019

7/13^土～9/1^日

開館時間9:00～17:00(期間中無休・開館時間延長日あり)



埼玉県立  の博物館

〒369-1217 埼玉県大里郡寄居町小園 39
Tel ● 048-581-7333 Fax ● 048-581-7332
URL ● <https://www.river-museum.jp>
Twitter ● <https://twitter.com/kawashirou/>



彩の国
埼玉県



埼玉県の
マスコット
コバトン

最新の情報、詳細はホームページで [埼玉県立川の博物館](#) 検索 

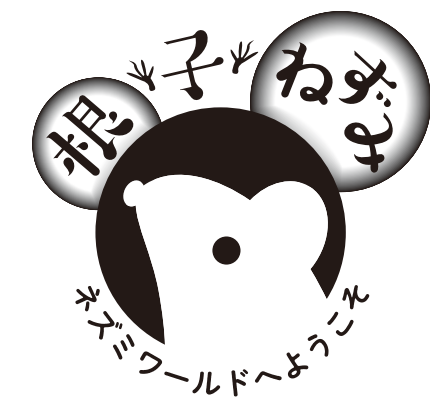
企画 埼玉県立自然の博物館 実施・運営 埼玉県立川の博物館

ネズミとヒト

人はネズミに良いイメージも悪いイメージも持っています。それは、ネズミと人の関わりが長く、ネズミは人の生活の近くに生息する身近な動物であるからでしょう。

日本では古代から穀物の倉庫のネズミ返しや神話や童話に登場するネズミにより、人との関わりがうかがえます。

例えば、ネズミはオオクニヌシを助けて大黒様の使いになりました。絵馬や引札などでその関係が見られますが、穀物を荒らす害獣でもあり、ネズミを追い払うための猫絵やお札が存在しました。



資料5点の所蔵並びに写真提供 埼玉県立歴史と民俗の博物館

ネズミの生態

ネズミは日本に10種以上生息しており、日本固有種のネズミもいます。人々の生活に近くよく知られる家ネズミはかつて海外からやってきた種がほとんどで、多くの野ネズミはほとんど人の目につくことがなく、目立たない存在です。

尾の形で嫌われることが多いですが、よく見ると、大きな目・真っ白なおなか、毛づくろいの様子は可愛らしくもあります。

野ネズミの天敵

ネズミは常に狙われているといっても良いほど、多くの天敵がいます。



カヤネズミ



ヒメネズミ

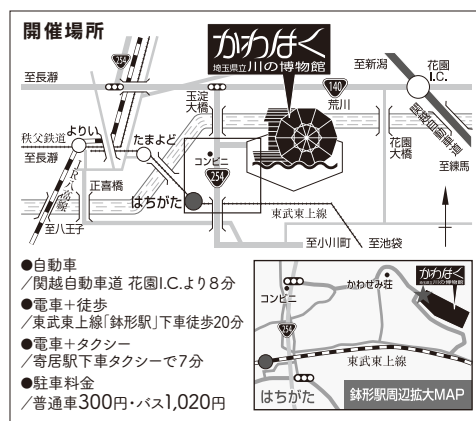
今回の展示では、ネズミが人の生活の近くに存在していることだけでなく、その生態や人との関わりなど、ネズミのことをより多く知っていただけるように紹介します。

関連イベント



1 「ネズミトーク」

- 日時:7月27日(土)と8月17日(土)
- 1回目:11:00~12:00 2回目13:30~14:30
- 場所:リバーホール
- 内容:学芸員による展示解説と標本を使った楽しいトーク
- 講師:自然の博物館学芸員
- 対象:小学生以上
- 定員:各回30名程度(無料、事前申込不要)



2 「ネズミ」クイズラリー

- 日時:8月3日(土)と8月18日(日)
- 9:00~15:00
- 場所:かわはく敷地内各所
- 内容:川の博物館構内にて、ネズミのクイズを解きながら、複数のポイントを回り、ネズミの生態などを学びます。
- 対象:小学生以上
- 定員:なし(無料、事前申込不要)

開催期間:2019年7月13日(土)~9月1日(日)
開催場所:埼玉県立川の博物館 第2展示室
開館時間:9:00~17:00
(期間中無休・開館時間延長日あり)

入館料:一般 410円(240円)
学生・高校生 200円(120円)
※()内は20名以上の団体料金
※中学生以下、障がい者手帳等をお持ちの方は無料

3 夏休みこども講座 「ネズミワールドへようこそ!」

- 会場:埼玉県立久喜図書館
- 日時:7月31日(水)
- 1回目 10:30~
2回目 13:30~(各回60分程度)
- 内容:人との関わりが深い「ネズミ」について、学芸員による子ども向けの学習会
- 講師:自然の博物館学芸員・川の博物館学芸員
- 対象:小学生以上
- 定員:各回140名(無料、事前申込不要)
- お問い合わせ:埼玉県立久喜図書館
子ども図書室(電話:0480-21-2659)



アカネズミ

